

開講期間	配当年	単位数	科目必選区分
半期	3年	2	選択
担当教員			
秋山 綾			
B(経営学科)	S(専門科目)	CS(地域)	301(上級科目)

授業のねらい(概要)	<p>地域は人や産業、文化の集積によって構成されている。産業は地域形成にとって重要な一部分を担っている(いた)部分について、地域から産業を、産業から地域を観察していく。ところが、様々な技術革新により、地域にも産業にも変化が生じている。限界集落に最新のIT企業の集積がうまれたり、大きな企業が本社を構えたが、右肩上がりの経済成長時ほどの効果や影響がないといった現象がおこったりしている。本講義では、戦後の基本的な地域と産業の関係の整理から、新しい概念としての地域と産業について、一方的な聴講スタイルの講義ではなく、インタラクティブに見識を広げていく講義である。</p>
授業計画	<p>【遠隔】 1. 地域とは何か？ 産業や人の集積を表す地域について知識を得て、考察。 予習：第1回講義にて指示(120min.) 復習：本日の講義内容の確認(120min.)</p> <p>【遠隔】 2. 第一次産業と地域 農業を中心に第一次産業の集積地としての地域について知識を得て、考察。 予習：第2回講義内にて指示(120min.) 復習：本日の講義内容の確認(120min.)</p> <p>【遠隔】 3. 製造業と地域 製造業の発展と地域について、産業の立地という切り口から知識を得て、考察。 予習：第3回講義にて指示(120min.) 復習：本日の講義内容の確認(120min.)</p> <p>【遠隔】 4. サービス業と地域 サービス業の中でも土地との関連が高い観光業と地域の関係について知識を得て、考察。 予習：第4回講義にて指示(120min.) 復習：本日の講義内容の確認(120min.)</p> <p>5. 第1回～第4回のまとめ(対面開催予定) オンラインでおこなった講義内容についてまとめと質疑(ワークショップ) 予習：第5回講義にて指示(120min.) 復習：第1回～第4回の講義内容の確認(120min.)</p> <p>6. 成長しなければならない地域 地域経済に衰退や撤収は許されない。いつでも右肩上がりの成長を求められる。「地域経済における成長とは何か?」について知識を得て、考察。 予習：第5回講義にて指示(120min.) 復習：本日の講義内容の確認(120min.)</p> <p>7. 都市と地方の格差 地域産業の発展は、都市と地方の格差を生み出した。地域間格差と産業の関係について知識を得て、考察。 予習：第6回講義にて指示(120min.) 復習：本日の講義内容の確認(120min.)</p> <p>8. 講義前半のまとめ 講義前半の内容確認をワークショップにて実施。 予習：第2回～第6回の講義内容をまとめてくる(120min.) 復習：ワークショップの内容のまとめ・当日に詳細を指示(120min.)</p> <p>9. 成長の先にある地域と環境問題 経済成長を突き詰めることにより、地域の環境悪化という問題が起こった。地域における成長と環境のバランスについて知識を得て、考察。 予習：第8回講義にて指示(120min.) 復習：本日の講義内容の確認(120min.)</p> <p>10. 国境を越える産業と地域 交通機関の発達により、地域産業は国境を超え取引されるようになった。産業の国際化と地域との関係について知識を得て、考察。 予習：第9回講義にて指示(120min.) 復習：本日の講義内容の確認(120min.)</p> <p>11. グローバルな視点と地域産業 地域という枠組みが融解してきたことにより、グローバルな視点だけでなくローカルな視点ももつことが、次の地域と産業の関係を切り開く。新しい地域視点に基づいて、産業について知識を得て、考察。 予習：第10回講義にて指示(120min.)</p>

	<p>復習：本日の講義内容の確認（120 min.） 12. ecの発達と地域 Eコマースによる消費が盛んになってきた昨今、産業の集積としての地域は必要か?について知識を得て、考察。</p> <p>予習：第11回講義にて指示（120 min.） 復習：本日の講義内容の確認（120 min.） 13. 産業という枠組みの変化と地域・1 様々な分野における技術革新により地域だけでなく、産業という枠組みにも新しい動きが見えてきた。何を生産するかではなく、誰が生産するかの時代のミニマムな産業と地域の関係について知識を得て、考察。</p> <p>予習：第12回講義にて指示（120 min.） 復習：本日の講義内容の確認（120 min.） 14. 産業という枠組みの変化と地域・2 様々な分野における技術革新により地域だけでなく、産業という枠組みにも新しい動きが見えてきた。何を生産するかではなく、誰が生産するかの時代のミニマムな産業と地域の関係について知識を得て、考察。</p> <p>予習：第13回講義にて指示（120 min.） 復習：本日の講義内容の確認（120 min.） 15. 講義後半のまとめ 講義後半の内容確認をワークショップにて実施。</p> <p>予習：第9回～第14回の内容を復習し、ワークショップに備える 復習：試験準備（120min.）</p>
授業を通して身に付けることができる能力（DP）	<p>DP（経営学科）の1項目を意識した科目となっている。 2. 経営資源（ヒト・モノ・カネ・情報）を多角的に理解し、活用できる力</p> <p>【身に付くスキル】 地域力・生涯学習力</p>
到達目標	地域と産業の基本的な関係から「地域産業」を考察するために必要な概念や歴史について理解する。技術革新により起こっている地域と産業における変化をそれぞれの変化から検討できるようにするための視座を身につける。
課題や小テスト等のフィードバックの方法	提出された課題は、修正などを記入の上返却
履修上の注意	<p>&lt;復習について&gt; ? 各回の講義資料と講義中の受講者自身がとったメモをつきあわせ、講義内容を確認。 ? 提出義務のある課題ある場合は、課題の実施および提出。課題の詳細は講義内で説明。課題提出は減点対象。</p>
成績評価の方法・基準	<p>期末筆記試験:100% 課題未提出などによる減点あり（詳細については、第1回講義：オリエンテーションにて説明）</p> <p>コロナウイルス感染予防状況に対応し、「最終レポート」にて代替する可能性あり。決定次第、講義資料などにて受講生の連絡。</p>
教科書	<p>担当講師によるレジュメ（配布方法に関しては、第1回講義：オリエンテーションにて説明）</p> <p>購入するテキストはなし。</p>
参考書・教材	講義中または、講義資料内にて、適宜、紹介
備考	<p>コロナウイルス感染予防により、第4回まではオンラインで講義を開催します。zoomというシステムを使用します。</p> <p>本講義は、担当講師からの一方的な情報提供ではなく、講義に参加した全員で地域と地域振興という技術革新についての知見を深めていくよう構成されている。そのため、講義はインタラクティブな形式でおこなわれるため、講義中にディスカッションや意見発表が多く組み込まれている。 皆さんのたくさんのご発言を楽しみにしています!</p>
教員との連絡方法	メール（アドレスは授業内で周知）